夕刊 いわき民報
発行所 平市田町 電176 381 1222 いわき民報社 編集兼印刷発行人 田原登

投票の不正も發覺
團長問題市長が收拾

平市消防団長の選挙は、五コ分団長の反対、無効宣言に拘らず二日正午から四カ所で強行された、第一、第二、第三分団はさきの推薦に依選任方法を申合せてあるため全員が投票入場券を返却、松本団長派の本部から各団員個々に再配布し、投票狩り集めを全市地域に亘つて行なわれ、これがため団員も尠なからず去就に迷わされた、団員総数七百八十三名中投票したもの四百五十九票、このうち松本金市郎氏三百九十票、内木宗八氏六十四票で投票の結果は松本氏が多数を占めるに至つたが、第七分団（神谷）に於ては団員ならざるものが十名投票されて居ること、代理投票を為さんとして指摘されたものなど発覚、投票場の受付係をした本部副部長加藤正保氏がこの不正事実を詳述して諸橋市長に上申、一方第一阿部、第二大谷、第三藤倉、第六塩、第七中根の五分団長等が三日午前十時半頃諸橋市長を訪問

建白書、上申書の通り今回行なわれた選挙は松本団長の独断専行であつて団員の総意でなく、法の精神に逆く違法行為であり無効とされたい、投票とうたつているが事実は選挙を行つたものであつて、しかも団員でない者の投票も神谷七分団だけで十名発見されている、恐らく各分団で不正投票が行なわれたと思う、十分御調査の上再審するよう取計らわれたし

選挙を行うに至つた経過を説明するところあり、市長は『慎重に調査検討の上善処する』旨確約した

結局選挙を無効とし再審議に依つて団の円満な推薦を市長から要望することになるらしい

慎重に考慮する 諸橋市長談

後任団長を決める投票の結果は報告あつた、この投票の結果だけを見ると松本金市郎氏が多数のようであるが、五コ分団長から選挙を無効とする建白書や上申書が提出され、今日も阿部、大谷、藤倉、塩、中根の各分団長が訪問して選挙無効の理由を詳述され、再審議方の陳情があつた、又本部の副分団長が加藤正保氏から『団員にあらざる者十名の不正投票があつた』と申告書が提出されている、投票の方法についても正当であつたかどうか疑いがあるようだから、今回の選挙の結果に基き新団長を直ちに任命する訳には行かない、あらゆる角度から慎重に調査研究を行つた上、消防団の円満を期するよう善処するつもりである

正副團長は自然解任
分團長以下は暫定留任

平消防団の役員中、松本団長始め阿部、鵜沼両副団長は何れも二日を以て任期満了（小菅副団長は辞表提出）自然解任となり、分団長以下の役員は三日を以て任期が満了、このまゝでは一朝有事の際団員の指揮を執るものがなく、消防の空白が生ずるため、三日附で分団長以下全役員に対して後任団長が決定するまで現職留任の辞令を市長から交付された

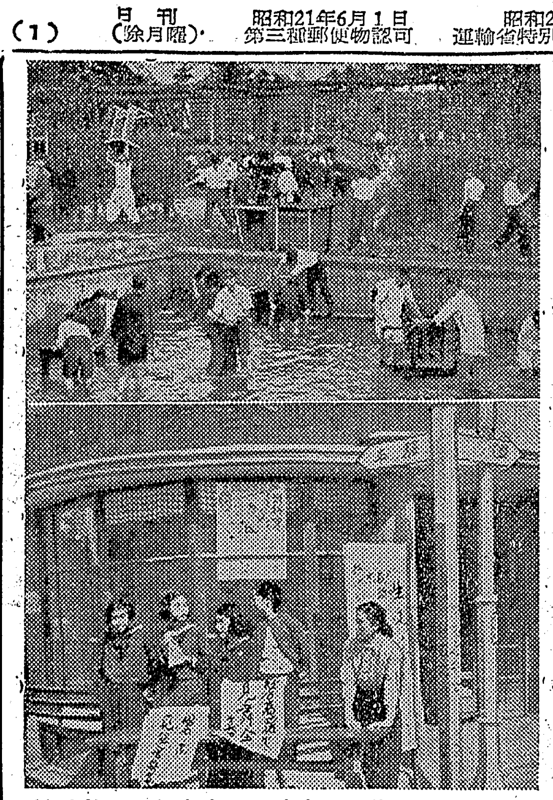
従つて団長の無く成つた平消防団の運営は、市長の命令に依つて六分団長がそれぞれ指揮を執ることになり、後任団長問題も改めて審議する場合は、正副前団長を除き六分団長と庶務部長会計部長の八名で審議し、全団員の総意を反影することになるらしい

配給もの 九月分砂糖

平市商工課では九月分砂糖配給を次の通り行う

▼母乳栄養児三百グラム、混合児六百グラム、人工児千五百グラム妊婦用四百五十グラムで一斤（三百グラム）六十八円、三日から三日間配給

▼家庭用一人半斤（三十四円）在患用一斤（六十八円）で五日から五日間配給する



燒跡整理の磐高生と再建資金募集の磐女高生徒

磐高再建を決議
緊急役員會を開く

一瞬にして全校舎を焼失した磐高校当局では本部を焼残つた寄宿舎に移して二日午後一時から野崎晋八郎同窓会長、浜崎啓三郎PTA会長、県教委青木主事、木村参院議員、大和田県人事委員長などPTA同窓会役員など五十名が集つて合同役員会を開き母校再建工作を種々協議した結果①単科大学設立が具体化されても磐高をあくまで再建する②とりあえず試験期日が迫つている三年生は寄宿舎に収容三日から直ちに授業を開始、また二年生は五小若しくは三中、一年生は磐女高などの教室を借りて受け入れ準備が整い次第に授業を開始する③緊急資金の一部としてPTA会費を三月まで二百円（現在百二十五円）に値上げする④常任再建委員会を選んで再建の具体案を決める、などを決議再建工作にのり出すことになつた

一年生は磐女高に 二年は三中と五小
五日から授業開始

磐高一、二年生の教育問題は三日交渉の結果一年は磐女高に二年生は三中と五小に収容五日から授業を開始することに決定、椅子や腰掛がないので附近町村学校から借り入れることになり常磐交通が奉仕的に運搬することになつた

早くも再建資金募集
學生同志愛から街頭へ

磐高全焼に際し平工、平商、磐女の市内三高校生らは同校再建の一助として自主的に一日午後から市内街頭に立つて罹災募金運動を行ない更に三日は磐女、四日平商、五日平工の日割で実施するが、この学生同志愛に燃える運動に同校生は感激している

緊急停電の波紋
生産卅三%に
對策協議會 苦情が續出

異常渇水による緊急停電は二十八日から続行され一般家庭も大困りで企業者は満足な仕事も出来ず今後もこの調子で進めば重大な社会問題ともなる事態に立至るので平市商工会議所では二日午後三時から七十七銀行楼上に各業者代表を招き東北電力会社平営業所とき出所長並に各課長を招き今後の対策を協議したが、結局今後降水量が豊富にならねば解決の見透しが無く長期天気予報も当分降雨の見込みもなく、最後に頼る方法としては関東電力会社から流通してもらうべく運動するということに決り会議を打切つた

関東電力会社から流通してもらうべく現在まで再三交渉は行つて来たがらちが開かずに居る状況で、当日の出席者から種々苦情が持出されたが『一週間中七十四時間の送電では生産力も三十三%に激減、これでは飯も喰えなくなる』と悲痛な叫びが出た

船員會館愈よ建設

小名浜船員会館建設準備委員会は二日午前九時より同漁協組会議室で開き、この程水野町長外三名が視察して来た塩釜、青森、秋田の既設船員会館設計図を参考とし同町役場富永技師に依頼設計図を作製することになつた、同会館は工費予算六百万円、敷地三百坪、建二百坪の総二階建の予定で会議室応接室、娯楽室、理髪室、浴場などを設備する、敷地は三千トン岸頭附近の予定

湯本消防團長 白石氏選任

湯本町消防団幹部会は一日午後一時から公民館に開き九分団から推せん委員各二名が集まり団長推せんに就き審議した結果副団長白石初太郎氏に決定、副及び各分団長は後日推せん選任する事になつた

見舞金贈る 三高校長

磐高全焼の報を聞いた福高堀野、安高加瀬の両校長と福商丹治校長代理の三氏は二日同校を訪れて見舞金を贈つた

ボーイスカウト 地區訓練大會
五日から御厩小に開催

ボーイ・スカウト石城地区訓練大会は五日午後五時から七日午後三時まで内郷町御厩小に湯本、内郷小名浜地区の団員百八十名が集まり盛大に開催される

賃上げ 團交再開
ストは断行

注目されていた磐炭労と東部鉱連との団交決裂は、その後東部鉱連で二日経営者会議を開き六日から突入するストを控えて善後策を練つた結果『福島、茨城両地区ブロツク別交渉方式は白紙に還すから磐炭労のA・Bブロツク別交渉方式をも白紙に還し今後の交渉過程の中でその方法を決めたい』と三日磐炭労に申入れた、磐炭労では常任斗争委員会を開き協議『新提案には応ずるが但しストかい避を前提としない』と決め返答、四日午前十時半から東部石炭会館で第四回団交を再開することになつた

落盤で重傷

二日午後零時十分ごろ内郷町常磐炭鉱内郷鉱綴坑に落盤があり作業中の支柱夫佐藤直太郎さん(四〇)は全治二カ月の重傷を負つた

製材員即死

平市胡摩沢粥地製材所員猪谷滑十郎さん(五七)=平市神谷字片寄=は二日午前十時ごろ平市神谷字片寄地内の山林で木材運搬作業中そりがひつくり返り下敷となつて即死

電話線盗難

小名浜電報電話局では三十日夜同町大原地内で町内電話二ミリ銅線四十五キロ（千三百円相当）が切断、盗まれた

赤井に破藏
被害八萬圓

赤井村赤井日渡一六農業鎌倉照夫さん(三七)方では三十日夜土蔵の錠前をバールようのもので開けられタンスにあつた御祝儀物一揃、背広、女物袷など衣類三十七点、八万三千八百円相当を盗まれたと二日平地区署へ届出た

無許可で電氣療法

勿来町窪田字白山四一高周波医療所後藤博(四〇)は二日植田地区署からあんま、はり、灸業違反容疑で書類送検された 容疑は九月初旬ごろ同字地内で無許可でHS式高周波療法と称する電気マッサージを一日百円で治療していたもの

今夜の停電時間

五時から十一時まで停電なし

十一ー十二 一ー二 三ー四 五ー六

天眼鏡

近頃毎夜の停電には全く困つたものである、電力が足りないのであるから仕方が無いとしても、この停電方法は賢明なやり方ではない 東北電力はそれに気ずいたものか県庁所在地にだけ二日夜から試験的に電燈半分だけを消す事にした、その結果はまだ聴いていないがこれは成功するにきまつている▼需要家というもの、大部分は善良で電力が足りないから半分で間に合して置い度いと会社で協力を求めるならば必ずやそれに応ずる、それを実行しないような人は全く少数の協同生活の理念のない人、だけでそんな人には隣人として注意するか場合によつては会社が線を切つても悪くはあるまい、半数点燈はだれも異存がないと思うのですぐ実行すべきだ

天気予報 三日

【今晩】北西の風晴
【明日】北のち南よりの風晴たり曇つたりの天気、海上ほゞ一両日穏か

三菱ミシン
平市南町電九六〇 草野ミシン商會

募集
一、女子事務員 若干名
一、年令 十九才より二十五才まで
『御希望の方は五日午前九時より当社事業所まで履歴書持参御面談下さい』
千代田重機工業株式会社小名濱事業所 小名浜町栄町九 電話四八八番

譲度
四九年型ライトバン・ダットサン
新品同様 附属品附 委細面談
姓名在社(40)

最高検察廳上廷
東京高検 東京地検 仙台高検 福島地裁 福島地検 仙台高裁 平区裁判 平検察庁 上廷賞賛
◇医学の疑問 病気を治す力、治癒力発生の原理は私二十年の研究によつて発見されました、この原理は人体の病気は確実に治ると法廷は認めました
◇結核 ガン ぜんそく 神経痛 消化器病 痔腐病 眼病 中風 婦人病 梅毒など人体の病気はことごとく一日一日確実に治癒されます
◇一カ月分 百錠 二百円
医学の基礎 理原発見 健康になる要素 長期連用必要 百日又は一カ年
平市旧城跡湯殿山神社 原理発見者 松崎徳平
販売店 一丁目和久井屋家具店 四倉駅前酒井薬局

◇急募◇
女子事務員を募集いたします
◇学歴 女子高校卒程度
◇年齢 十九才より二十五才まで
御希望の方は当社出張所まで履歴書持参御面談下さい
金山鋼材株式會社小名濱出張所 小名浜町辰巳町 電話三五六番

新型洋服
一九五二年型ニュールツク
紳士服 婦人服 消防署制服
渡邊洋服店 平市二丁目裏通 大床横町紅小路 電話九五七番

秋の味覚 松茸そば 松茸丼 始めました
酒喜家 平市銀座通 電171

胃腸科 外科 泌尿器科
眞木醫院 平市南町（公会堂通）電話一一九五番 眞木光邦

日本新聞彈歴史（下）

大宅壮一

―第二期―

日清、日露の戦いによつて、日本の新聞界は、量的に飛躍的な成長をとげたのみならず、質的にも政党機関紙的性格から脱却して、いわゆる不偏不党の商業主義的傾向をはつきりと現してきた。

一方では新聞関係法規がしばしば改正された。十六年の改正では社主、編集人、印刷人の資格に面倒な制限を加え、新たに保証金制度を設け発行禁止並に停止権を陸海軍、外務卿、地方長官にまで与え、身替り新聞の発行を防止した。特に保証金制度は新聞を財政的に圧迫する上に威力を発揮した。これが出て一カ月間に全国で五十に近い新聞が廃刊した。その後明治廿年と卅年に公布された新聞紙条例で、旧法の一部が改正され、発行停止の項を削除したが、違反者に体刑を課する点などはそのまゝに残された。

日露戦後、全国の新聞が一致協力してこの悪法改廃の猛運動を展開した。その結果第二次桂内閣に改正新聞紙法案が提出され四十二年五月に公布された。それによると体刑は幾分緩和されたが、編集名儀人以外に実際編集を担当したものも同一の責任を負わされ保証金も引上げられた。実質的には改悪となり、言論の取締りにかえつて好都合となつた。戦況報道は、日清戦争に比して日露戦争の方が取締まりが厳重で徹底していた。軍事外交に関する記事の制限および検閲を励行し、通信に暗号や符号を許さなかつた。また国内では幸徳秋水、さかい利彦等が『平民新聞』によつて盛んに非戦論を唱えつゞけさまに発禁を食つて、筆者は処罰されたけれどかれらは屈しなかつた、しかしこのごろの日本にはまだ非戦論者の存在を許すだけの余裕が残されていた。それも明治四十三年の幸徳秋水による『大逆事件』までのことで、その後の新聞界にとつて社会主義はタブーとなつた。大正時代に入ると、さすがに時勢も変り、新聞は大いにその威力を発揮した。大正元年十二月第三次桂内閣が組織されると、政友会と国民党は提携して憲政擁護の運動を全国的に展開したが、新聞はこぞつてこれを支持した。そのためさすがの桂内閣も崩壊して山本権兵衛内閣となつた。するとまもなく『シーメンス事件』が起つて野党は議会に不信任案を提出したが、四十一票の差で敗れた。このとき議会の外に集つた群集は、政府与党の政友会本部その他を襲撃し、ついに軍隊まで出動した。この騒ぎの最中に東京日日記者は、警官の抜剣で頭部に負傷した。そこで各新聞代表は内相の謝罪を要求する決議をしたところ、またもや東京朝日記者が内相私邸で警固の壮士に殴打された。かくて政府と言論機関は正面衝突し、内閣弾劾運動が全国にまき起つた。ついに記者団の請願上奏文捧呈となり、山本内閣総辞職となつた。これにかわつて大隈内閣が全新聞界の支持をうけて誕生したこれら両内閣は、時代錯誤の言論抑圧を強行して、そのために倒れた。時代も、国民の思想も、すでに変りつゝあることに気がつかなかつたからである。大隈内閣の後をうけた寺内内閣のときに、有名な米騒動が起つた。政府はさつそくこの騒動に関する記事一切を禁止したが、それに関する大阪朝日の記事中に『白虹天を貫く』という字句のあつたことが、浪人会、黒龍会等の右翼団体に口実を与え、朝日の村山社長は暴漢に襲われた。寺内内閣も米騒動の責を負つて辞職したが、その後朝日新聞の方でも、社長は更迭し、鳥居素川、長谷川如是閑、大山いく夫、丸山幹治の幹部が総辞職した。

この事件がいわば自由主義ジャーナリズムの分水嶺で、その後は急角度にフアツシヨ化し、新聞にとつては当局の検閲よりは、右翼団体や軍部の眼の方が恐るべきものとなつた。

東北酒界王座 爛漫
中華料理 日本料理 天ぷら トンカツ 中央通 東竜軒 電1136

消防自動車で新聞撒く

小名濱四分團で聲明書

既報＝消防団長選出問題をめぐつて副分団長の辞表提出にまで進展した小名浜町消防団第四分団では一日朝分団長吉田基氏以下六名の正副班長が連名で『声明書』と題する印刷物を町内各戸に配布、某地元新聞に掲載された記事に対抗真相と称する反ばく文を公表したがこの中で『某新聞を団員に配達するため一部の団員が消防自動車を運転した事実がある』と指摘して更に話題をまいた

聲明書内容

この声明書はかなり長文のものでこの中の一節に消防自動車を勝手に運転、新聞配達を行つた点について言及、町民を驚かしたものでその内容は

更に十九日には雨天をおかして消防自動車を運転し、今日付の磐城日新聞を第四分団の特定幹部に配布すると云う、前代未聞の珍事が発生した、新聞社と一部消防団員の合作か、どうか知る由もないが、いやしくも火災を防止して生命財産を保護すべき消防団員の中から、本分を忘れて公共の自動車を利用し、新聞配達をすると云う無軌道振りを発揮したことは、不見識極まるものといわねばならない（原文のまゝ）

右に就て関係者の言分は次の通り

吉田分団長談＝関西へ出掛けて不在中の出来ごとで大津第四班長からの報告で判つたことだが十九日朝十時半ごろ第四分団配属の消防自動車を班員の松原源吾氏が運転松原文彦氏が便乗、十九日附『磐城日日』約二十枚を配布した事実を聴いた、自動車を使用する許可は誰と言う訳ではないが雨の中歩いて配付するのは困難だつたからだと言つていたそうだ

御代消防団長談＝私もあの声明書と称するものを見たがその真偽の程は全然判らない、勿論自動車ポンプ云々についても報告は受けてない、後任団長の問題については三、四日中に必ず決るものと思う

松原（文）第二班副班長談＝私は十九日第四分団消防自動車を松原（源）自動車係長と運転したことは事実だ、酒井副分団長の許可を得て運転したもので無断で持出したのではない

酒井副分団長談＝私はこれについて何も云えない

上遠野消防團長

上遠野村の消防団長佐藤清人氏は九月末日をもつて任期満了となつたので後任適任者として高木喜男（医師）氏又根岸側からは常盤警作氏が推され当初より相互譲らず遂に決戦投票となり去月廿四日雌雄を決した処白十票対七十四票で常盤警作氏が後任団長に確定した

三・四半期 失對事業決る

平土木監督所管内二十六年度三・四半期失業対策事業は次の個所を施行することに決まつた、カツコ内は枠人数

▼内郷＝堀坂沢砂防工事（三〇）御殿－日渡線街路（二二〇）江田木－綴停車場線道路改良（一二〇）宮沢砂防工事（四〇）▼赤井＝茨原川河川改良工事（九〇）小川郷－平線道路改良（六〇）▼好間＝好間川河川改良（一四〇）井木沢砂防工事（三〇）▼湯本＝江名－湯本線道路改良（八〇）石川－湯本線道路改良（二〇）千代郷－浅貝線街路改良（五〇）小野田線村道改良（三〇）▼小名浜＝小名浜－平線街路改良（六〇）

湯本町信組 來月に發足

湯本町信用組合発起人会は一日午後一時から役場会議室に三十三名が集まり事業開始に就き協議した結果、十月下旬まで組合員を募集し十一月一日から着手することになり午後三時散会

上下二本上野まで 一日から延長運轉

国鉄では一日から常磐線上り四三二列車（平－水戸間、平発五時五十分）及び下り四二七列車（水戸－平、平着午後六時三十二分）の二本の発着駅区間を上野まで延長運転することになつた

▼上り四三二列車 平発五・五〇…水戸八・二六…上野着一一・四六

▼下り四二七列車 上野発一三・一五…水戸一六・一二…平着一八・三二

小名濱庶民住宅を着工

小名浜町の本年度庶民住宅建築請負入札は二十八日午前九時より役場会議室で開き、三百九万九千円で同町三崎組（太田武彦氏）に落札直ちに着工、同住宅は同町字愛后地内に建築するもので建十二坪－五戸、建十一坪－十戸、建九坪－五戸の計二十戸、十二月末完成の予定

東町の舗装 十一月完成

湯本町では観光事業の一環として東町延長三百十一米のアスファルト道路舗装を計画中だつたが、一日総工費七十六万円で着工、十一月十日完成予定

盗難 平市飯野字中諏訪下農業鈴木ミイ子（三九）さん方では三十日午前九時から正午までの間空巣に入られ銘仙など衣類七点を盗まれた、運動会を見に行つて留守していたもの

四區婦人會 連絡協議會

教委石城出張所管内第四区婦人会連絡協議会は十日午前九時から大野村公民館で開く、講師は『迷信打破即生活改善』教委石城出張所社教主事高杉清寿氏

磐崎村農委會 磐崎村農業委員会は四日午後一時から開き稲作状況調査に就き協議する

JOCP ラジオ JOHQ ローカル 平放送（4日）

後6・30 平若松通信第一〇二報 福島民報平支社長菅野芳夫

貯金で東北第一位 四日平郵便局を表彰

郵政局では四月以降七月までの間の第二次貯金増強期間中定額貯金に優秀な成績を示めした平局に対し四日仙台市公会堂で貯金局長から表彰する 平局は東北第一位の好成績で目標の二百四十％の達成である、なお第二位は福島、第三位宮城県白石、第四位山形県酒田、第五位青森県八戸

猪狩元婦警 行政書士に 合格者を發表

去る八月三十日に行われた行政書士試験の合格者が一日付で発表された、本郡関係者は寺山治（小名浜）高瀬鼓（同）岩並保（磐崎）猪狩寿代子（植田）の四名で猪狩さんは本県ただ一人の女性で去る廿年一月から本年三月まで四年三カ月間平市警の婦警を務めていた

湯本町に感謝状

湯本町では去る十九日から二十二日まで公民館に開かれた全国婦人教育担当者研究協議会に万全の協力と好意を見せたため二十九日文部省及び全国婦人教育担当者研究協議会から感謝状を送られた

ホかや の 通学服
学童 中制 高校服 各種取揃え発売中
平三 電203

10月1日より15日まで 衣料まつり開催中 平店・湯本店の秋の實用衣料品を御一覧下さいませ

大黒屋秋の衣料まつり
常に皆様の利益を図る店

30年に1度の傑作登場！
セルズニツク・プロ 第1彈!!
監督アルフレッド・ヒチコツク
ローレンス・オリヴィエ
ジョーン・フォンテイン
上映日 4日（木）6日（土）7日（日）
休館日 5日（金）8日（月）

入場料百圓
ひかり座

信頼出來る商品
万年筆は専門店へ!!
岡萬年筆店
平市中央通 電三九九

趣味乃和菓子
美術京風干菓子
御進物用、抹茶菓子に好適
田町 みよし 電六九八

爽秋の粧いは壽百貨店で!!
寿
呉服 服地 洋服
洋品 小間物 袋物
化粧品 趣味用品
玩具 楽器 楽譜
靴 和洋菓子
壽の商品券を御利用下さい
地下食堂 そば 寿司 和洋食